あいばさうノ畸形

久　内　清　孝

Kiyotaka HISAUCHI: A teratology of *Scirpus cyperinus* KUNTH var. *Wichurai* MAKINO

余ハ昭和八年秋九月三十日相州箱根ニ採集シ澤田武太郎氏ノ嚮導ニテ仙石原



Fig. 1. *Scirpus cyperinus* KUNTH var. *Wichurai* MAKINO

ノ植物景觀ヲ賞スルヲ得タリ、其折あいばさう *Scirpus cyperinus* KUNTH var. *Wichurai* MAK. 花穗ノ一部ヨリ苗芽ノ發生シツヽアル者ヲ採集セリ、卽チ寫眞ノ如キモノ是ナリ。然ルニ同年十月十五日武州横濱ノ三ツ澤ト稱スル地域ニ於テ又是ト同樣ノモノニ逢著シタリ。

カヽル現象ハ莎草科植物ニ於テハ蓋シ稀ニ見ル現象ニアラズ、マタ、燈心草科ニ於テモ同樣ナリ。卽チはりゐ、及ビかうがいぜきしようナドニ於テ此性質ノ固定セルニ似タルモノアルヲ見ル。

今あいばさうニ於ケル狀況ヲ記サンニ花穗ノ一部トナルベキ芽ガ苗ノ形式ヲ取リタルモノニシテ同一節上ニ於イテ最外部ニ發生シ中央部ニハ常型トシテノ

花穗ノ發育ヲ示セリ。マタ余ノ材料ニ於テハ其處ニ未ダ根ノ發育ヲ見ザルモ將來根ノ發生ヲ暗示セル如ク基部ハ肥大セリ。以上ハ勿論一時的ノ現象ト見ルベキモノナランモ百合科ノおりづるらんノ如ク之ガ常態トナルニ於テハ當然分類學ノ圏內ニ入リ來ルベキモノナルヤ疑ナシト言フヲ得ベシ。

當歸ニ就テ

邦産藥用植物生産狀況調査（其五）

木村雄四郎　長町田鶴子

Yushiro KIMURA u. Tazuko NAGAMACHI : Ueber die Japanischen Arznei-drogen, ihrern Anbau, ihre Einsammlung und Zubereitung etc. (V) : Ueber Toki, Wurzel von *Ligusticum acutilobum* SIEBOLD et ZUCCARINI

當歸ハたうき *Lignsticum acutilobum* SIEB. et ZUCC. (Fig. 1) ノ根ヲ採集シ乾燥シタモノデ本邦ニ於ケル和漢藥中最モ需要多キモノノ一ツデアリ其需要年額ハ凡 30–40 萬斤ニ達スルデアラウ。漢方デハ專ラ溫性强壯藥トシテ貧血性瘀血ニ用ヒ又鎭靜藥ニ供サレル。

當歸ハ我邦各地ノ山地ニ野生シ就中江州伊吹山ノ産ハ古來有名デアルガ然シ其産額ハ甚ダ僅少デ現在市場品ハ殆ンド栽培品ノミデアル。

本邦ニ於ル當歸ノ生産地ハ奈良縣ガ第一デ次デ北海道、千葉、東京、和歌山、福島等ノ諸縣デアツテ古來其品質ニ於テ有名ナル大深當歸ハ奈良縣宇智郡大深村ヲ中心トシ同縣吉野郡及和歌山縣伊都郡方面ニ産シ現在大約 10 萬斤內外ヲ産スルガ漸次其産額ヲ減少シツツアル。

栽　培　法

當歸ノ栽培ニハ排水並ニ空氣ノ流通良キ南面ノ傾斜地デ地味深キ稍々粘質ノ壤土ガ佳良デアル。先ヅ幅 3 尺位ノ苗床ヲ造リ春彼岸前後ニ坪當リ約一合ノ割ニ播種シ輕ク覆土シ切藁及籾殼ヲ撒布シ置クトキハ八十八夜前後ヨリ發芽シ初メ漸次生育スル。之ヲ 10. 月下旬根ヲ掘リ出シ苗ヲ選別シテ日當リ良キ場所ニ翌春迄假植シ土圍ヒスル。